

CS-1USN,2USN,3SSN型 逆止弁(水・温水用)

CS-4N型 伸縮管付逆止弁(水・温水用)

水道法性能基準適合品

製品記号 CS4N-F(伸縮管付逆止弁、単式)  
CS1USN-F(単式逆止弁)  
CS2USN-F(複式逆止弁)  
CS3SSN-F(小型逆止弁、単式)

集合住宅 戸建住宅 ビル設備 など スプリング式(低圧力損失・水撃防止形)

各種給水システムにおいて、断水などで給水源の圧力が低下した際の逆圧による逆流を防止し、信頼できる安全な水道を守ります。

■特長

- 逆圧や断水時に、逆流以前に弁が閉止するスプリング方式ですから、安全性が高く、水撃防止形となります。
- 弁体部は合成ゴムディスク入りです。
- 90℃までの温水に使用できます。
- 低圧力損失で給水できます。
- 管端コア取付け可能ですから、赤水の発生を防止します。
- 弁体部はカートリッジ構造ですから、メンテナンスが容易です。
- 流水時の騒音は40dB以下(定格流量時)で、配管と同程度の低騒音です。

■仕様

種類	伸縮管付逆止弁(単式)	単式逆止弁	複式逆止弁	小型逆止弁(単式)
型式	CS-4N型	CS-1USN型	CS-2USN型	CS-3SSN型
製品記号	CS4N-F	CS1USN-F	CS2USN-F	CS3SSN-F
呼び径	20			
適用流体	水道水・温水			
流体温度	5~90℃(管端コア使用の場合は5~40℃)			
適用圧力	1.0MPa以下			
伸縮量	最大面間117mmから12mmの縮み	—		
逆流防止圧力	$(\frac{1}{2} \times D + 30\text{mm})$ の水位~1.5MPa D:配管外径mm <sup>注2</sup>			
弁体の作動性	20kPa以下	40kPa以下	20kPa以下	
圧力損失 <sup>注3</sup>	20kPa以下	40kPa以下	30kPa以下	
定格流量	38L/min			
端接続	入口:JIS G1(上水ねじ)ユニオンナット <sup>注4</sup> 出口:JIS Rc $\frac{3}{4}$ ねじ <sup>注5</sup>			入口・出口: JIS Rc $\frac{3}{4}$ ねじ <sup>注5</sup>
材質	本体(CAC406)、要部(プラスチック)、ディスク(EPDM)			
本体耐圧性能	水圧にて1.75MPa			
取付姿勢	量水器二次側直結	自由(垂直配管の場合は下から上の流れ方向に適用)		

注1. CS-4N,CS-1USN型は、日本水道協会規格「JWWA B129水道用逆流防止弁」に準拠しています。  
注2.  $(\frac{1}{2} \times D + 30\text{mm})$ は呼び径20の例では、D=27.2で計算値43.6mmとなります。  
注3. 入口側動水圧0.15MPa、定格流量時です。  
注4. 入口側ユニオン継手のねじは、都ねじ(φ33.1×14山)も製作しています。  
注5. ねじ部には管端コアを取付けできます。管端コア:P・V兼用可動形コア内蔵品も製作しています。  
注6. 管理形単式逆止弁CS-7N型も製作しています。(201頁をご参照ください。)



CS-1USN型



CS-2USN型

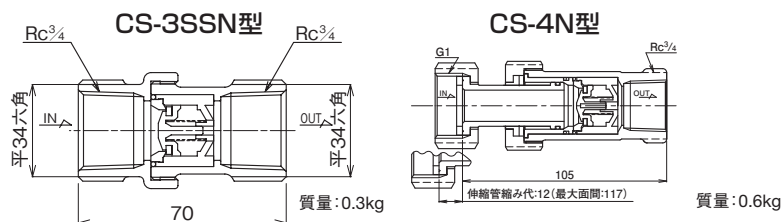
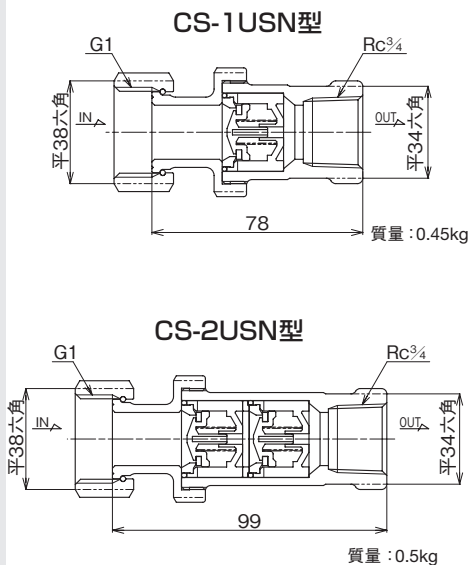


CS-3SSN型

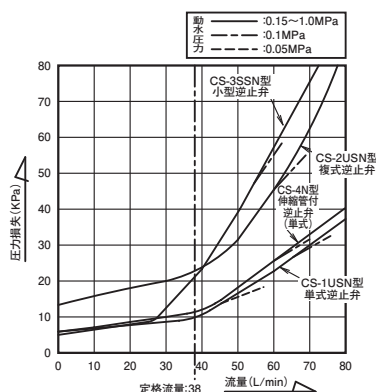


CS-4N型

■構造図



■流量特性



注. 挿入形管端コア使用時で、流量38L/min以上の場合の圧力損失は、上記線図から読みとった圧力損失より0.005MPa多くなります。

■取付け・取扱い上のポイント

1. 逆止弁は、保守点検が容易な箇所を設置してください。
2. 逆止弁の鑄出し矢印と、流れ方向を合わせて取り付けてください。
3. 伸縮管付のCS-4N型の伸縮量は最大面間117mmから12mmの縮み代があります。施工時、又はメンテナンス時の状況で伸縮管長さを配分してください。
4. 逆止弁を設置する前に、配管内を十分清掃してください。特に新設配管の場合、ゴミ、スケールなどの異物による作動不良が発生しやすいですから、40~60メッシュのストレーナの併用をおすすめします。
5. CS-4N型、CS-1USN,2USN型逆止弁を量水器の出口側に直結するときは、水道事業体によって量水器の接続ねじの種類が異なります。したがって、量水器のねじの種類をご確認頂き、対応する逆止弁の型式、又はねじの種類を必ずご指定ください。

※配管例略図 集合住宅の場合の配管例図は66頁をご参照ください。

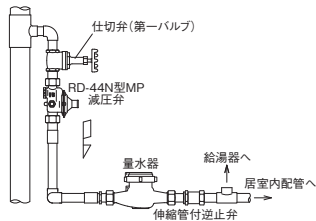
# 資料/弁慶シリーズ戸別給水用減圧弁(水・温水用)

※止水栓、逆止弁、定流量弁の取扱いには、水道事業者によって指導のある場合がありますのでご確認ください。

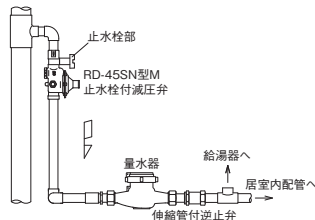
## ■取付比較例

### 減圧弁縦配管設置

#### RD-44N型シリーズ



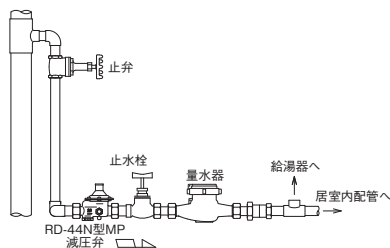
#### RD-44SN、45SN型シリーズ



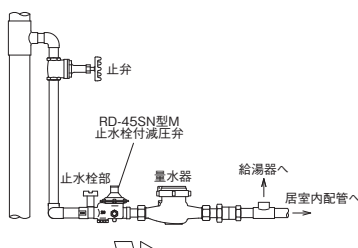
止弁(仕切弁)が省略可能であり、省スペース、施工性効率アップ、コスト削減が可能です。

### 減圧弁横配管設置

#### RD-44N型シリーズ



#### RD-44SN、45SN型シリーズ

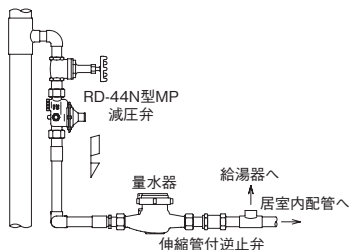


量水器手前の止水栓が省略可能であり、省スペース、施工効率アップ、コスト削減が可能です。

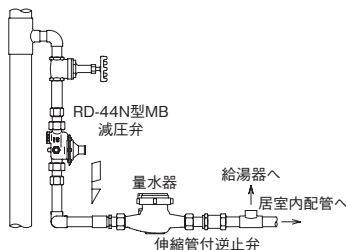
## ■配管取付例

### RD-44型シリーズ《縦配管取付例》

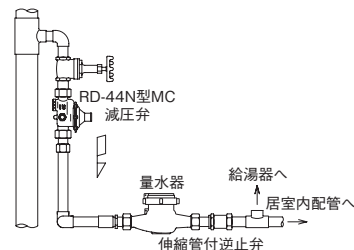
#### オスユニオン継手の場合



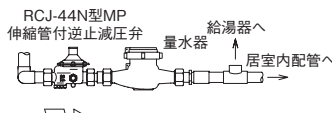
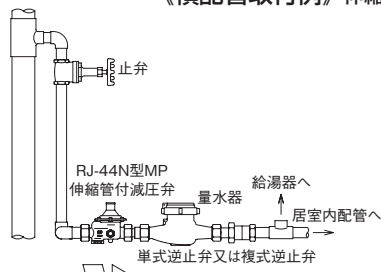
#### メスユニオン継手の場合



#### オス・メスユニオン継手の場合



### 《横配管取付例》伸縮管付、伸縮管・逆止弁内蔵の場合

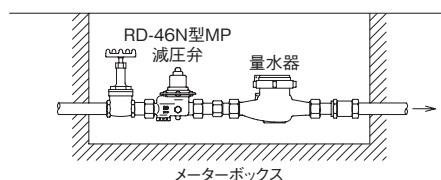


#### ポイント

- 図中の逆止弁掲載頁
  - CS-4N型伸縮管付逆止弁
  - CS-1USN型単式逆止弁
  - CS-2USN型複式逆止弁
- それぞれ200頁参照

### RD-46N型(埋設用)

#### 量水器一次側 取付例



#### 量水器二次側 取付例

